平成31年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　その他一般　　マスタープラン：　3つの挑戦　子育て　／　施策番号　3-1　・　・　・　　局・課名：　子ども青少年局・子ども育成課

事業名	先天性代謝異常等検査事業

事業費（千円）	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額
	13,811	14,306	13,861

債務負担行為	期間	要求額（千円）
	H　～　H	

事業概要

【目的】

先天性代謝異常、先天性副腎過形成症、先天性甲状腺機能低下症等を早期に発見し、早期に適切な治療が行えるようにするため、新生児を対象に血液検査を実施する。

【内容】

先天性代謝異常症等を発見するため、本市内の医療機関等で出生した新生児のうち保護者が検査を希望する者を対象に、新生児から採血した血液により委託検査機関にて検査を実施。

擬陽性の検査結果が出た場合、専門医療機関への紹介や精密検査の受診勧奨及び保健指導を行う。

平成23年3月31日付け厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課長通知を受け、平成24年度からは、タンデムマス法を用いた新生児マス・スクリーニングを本格的に導入し、２０種類以上の疾患について検査を行っている。

【今年度要求のポイント】

継続実施

主な要求内容　（単位：千円）

項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等
委託料	13,738	13,285	先天性代謝異常等検査料等
需用費（消耗品費・印刷製本費）	564	572	検査用ろ紙、検査申込用紙、ろ紙送付用封筒、ほか
役務費（通信運搬費）	2	2	精密検査医療機関事務連絡用
旅費	2	2	運営協議会出席旅費
合計	14,306	13,861	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～30年度）】	【31年度】	【今後予定（32年度～）】
平成18年度大阪府より事務移譲。6疾患について検査実施。平成19年度厚生労働科学研究班による検査研究を実施。平成24年度タンデムマス法を用いた検査を本格導入。	継続実施	継続実施

その他　特記事項

みんなの審査会対象外

関連事業：

整理番号　：　14　－　3　－　0540